



Weekly Report

親睦と協調



佐世保北ロータリークラブ 2012～2013年度 RI 会長 / 田中作次 ガバナー / 福元裕二

会長/西川正美 幹事/中野雄一郎 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本日】会員数42名 出席 24名 欠 席 7名 出席規定免除会員（11）出席 9名 ビジター 1名 出席率 82.50%
 【前々回】会員数42名 出席 26名 メークアップ 2名 出席規定免除会員（11）出席 10名 修正出席率 92.68%

《ゲスト卓話》

不思議な場所「ニミッツパーク」

警察OB 中村 廣 氏



ご存知の通り、佐世保市には米海軍佐世保基地があり、その施設の一部として、通称「ニミッツパーク」と呼ばれる、野球、サッカー、ジョギング等ができる広大な施設が市内の中央に位置してあります。

その「ニミッツパーク」には、平日は勿論、日曜、祭日を利用してサッカー、ジョギングを楽しむ米海軍関係者や日本人の姿を頻繁に目にします。

本来、「ニミッツパーク」は日米地位協定に基づき在日米軍が管理使用する（施設及び区域）

であり、パーク正門裏門出入り口の門扉には日本語で「許可なき立ち入りは日本の法律により処罰される」と標記され、明らかに法的には在日米軍が管理使用する（施設及び区域）に属し、日本警察の権限が直接及ばない排他的場所であるにも拘らず、一般市民は全くそのように捉えていない現実があります。

この様に、一般市民が自由に出入り出来るようになった詳細な経緯は不明ですが、基地司令官が日米交流親善の場所として活用してはという提言から一般市民が基地の施設である「ニミッツパーク」に出入可能という不文律な規則がまかり通る「日本人が自由に出入りできる米軍基地」という全く想定外の国内でもここしかない不思議な場所となったようです。

然しながら、一旦この「ニミッツパーク」内で米軍関係者と一般市民との間で事件事故が派生した場合、日米双方の捜査機関にあっては、最初に基地施設を管轄する米軍側に於いて一時的に身柄等を拘束し、人定などを確認した上、最終的には日本側に身柄の引渡しを行うこと

になっているようです。

日本全国を探しても、このような「不思議な場所」はおそらくないものと思われます。まさに、親米的ともいえる佐世保の街ならではの場所であると思われます。

《会長挨拶》

西川正美 会長

一昨日の土曜日に第5、6グループのIMが開催されました。今回は入会5年未満の会員の方々が出席義務でしたがその方々以外に全部で13名の参加でした。参加の皆さんお疲れ様でした、ありがとうございました。

5年未満の出席義務という事でしたが、参加クラブ紹介の時に思ったのが我がクラブの参加者は他のクラブと比べて若い方が多かったと思いました。

今回のIMは「たのしいロータリーライフをおくるための研修会」というテーマをかねてあり。野口パストガバナーの講演は「ロータリーを楽しもう」という演題でした。

3年未満の会員の退会者の防止ということもあり、野口パストガバナーの体験談が主な話でしたが、野口パストガバナーのお得意な野口節で1時間20分の講演予定時間を30分で終わられて、大会委員長をひやひやさせてらっしゃいましたが、ただ強調されたのは、例会に出席する楽しさは、馬の合う人を早く見つけなさいという事を話されました。そういう意味では親睦が大事だと思います。北クラブには色々な親睦の会がありますので、安心です。

本日は佐世保警察署OBの中村様に卓話をお願いしています。宜しくお願いします。

《幹事報告》

中野雄一郎 幹事

1. 例会変更

・伊万里RC

3月13日（水）12：30→18：30～

(記事担当者 宮崎有恒)